

公 表 日

平成30年 5月14日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成30年度球磨川水系環境整備評価検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 八代河川国道事務所長 貫名 功二 熊本県八代市萩原町1丁目708-2
契約年月日	平成30年 5月14日
契約業者名	(株)建設環境研究所
契約業者の住所	東京都豊島区東池袋2-23-2
契約金額	19,872,000円(税込み)
予定価格	20,206,800円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	球磨川水系
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成30年 5月15日
履行期間(至)	平成31年 3月22日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成30年度 球磨川水系環境整備評価検討業務
2. 履行場所 球磨川水系
3. 契約の相手方 住所：福岡市博多区奈良屋町2番1号
会社名：株式会社 建設環境研究所 九州支社
電話：(092) 271-6600
4. 契約適用法令： 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、球磨川の総合水系環境整備事業の事業評価に関する検討を行うとともに、球磨川下流地区における水辺整備に関する修正・詳細設計並びにかわまちづくり計画及び自然再生の検討を行う。

- 2) 業務の内容

本業務は、球磨川の総合水系環境整備事業の事業評価に関する検討を行うとともに、球磨川下流地区における水辺整備に関する修正・詳細設計な度にかわまちづくり計画及び自然再生の検討を行う。

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、3者参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きのより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、成績及び表彰、実施方針及び特定テーマ「球磨川下流域での水辺整備及び自然再生の設計・検討を行うにあたっての着眼点及び留意事項」にかかる技術力を備えていると判断された。

特に「実施方針・実施フロー・工程表・その他」の「実施手順」は最も優れた評価であり、かつ特定テーマの「球磨川下流域での水辺整備及び自然再生の設計・検討を行うにあたっての着眼点及び留意事項」に対する技術提案、「着眼点、問題点、解決方法等が的確かつ論理的に整理」、「提案内容に説得力」、について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

八代河川国道事務所 河川環境課長